

梅雨の季節「洗濯物」に悩む人が最多 8割超が「さらに快適に暮らすための工夫ができる」と回答 家の中で快適に暮らすための工夫に関する意識調査（OHEYAGO調べ）

テクノロジーで不動産の賃貸取引をなめらかにするイタンジ株式会社は、スマートフォン上でお部屋探し、内見予約、入居申込から契約までが完結する、ネット不動産型賃貸サービス「OHEYAGO（オヘヤゴ）」（<https://oheyago.jp/>）の、Twitterアカウントのフォロワー1,342人に対し実施した、家の中で快適に暮らすための工夫に関する意識調査の結果を発表します。

【調査結果サマリー】

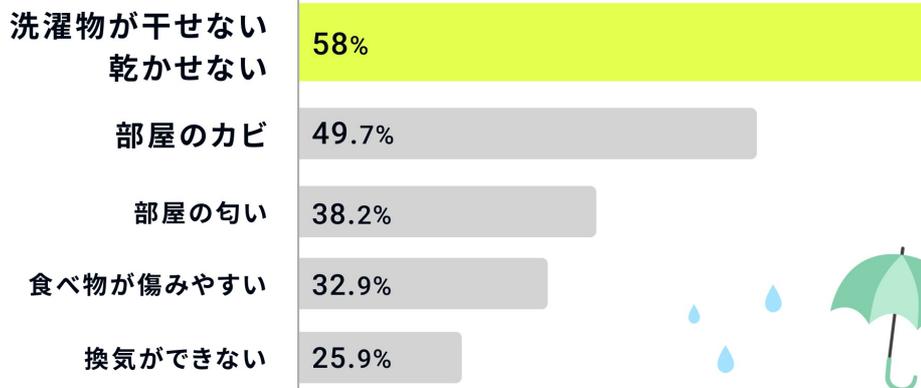
- ・梅雨の季節に家について気になるものは「洗濯物が干せない・乾かない」と回答した人が最多に
- ・梅雨の季節に家の中で行っている工夫について、半数以上が「除湿機やエアコンの除湿」と回答
- ・全体の8割超が「さらに快適に暮らすための工夫ができる」と回答
- ・快適に暮らすためにこだわっている「空調家電・季節家電」、1位は56.2%で「エアコン」、2位に32.2%で「空気清浄機」
- ・快適に暮らすのためにこだわっている「生活家電」、1位が「洗濯機」で42.7%、2位が「掃除機」で39%、3位に「食洗機」とほぼ同数で「ふとん乾燥機」
- ・快適に暮らすためのポイントは「部屋の広さ」と「換気」

1.梅雨の季節について

梅雨の季節、家について気になることについて質問したところ、「洗濯物が干せない・乾かせない」が58%と最多で、次いで「部屋のカビ」が49.7%、「部屋の匂い」が38.2%、「食べ物が傷みやすい」32.9%、「換気ができない」25.9%でした。回答者のうち約6割が洗濯物事情に悩んでいるという結果となりました。

また、梅雨の季節に部屋の中で行っている工夫について質問したところ、「除湿機やエアコンの除湿」が50.1%で最も多く、次いで「扇風機で空気を循環させる」が36.6%「除菌・消臭スプレーなどを使う」が30.3%と回答しました。

Q 梅雨の季節、家について気になることは？



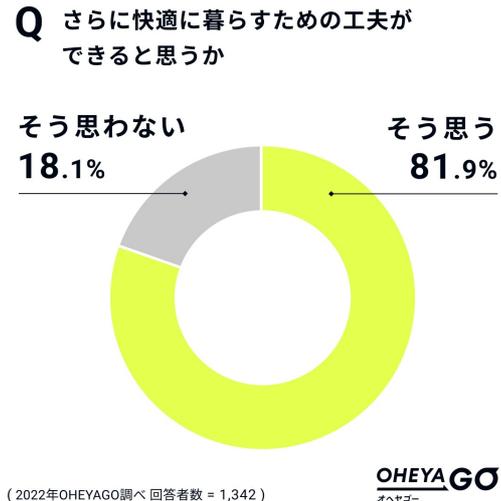
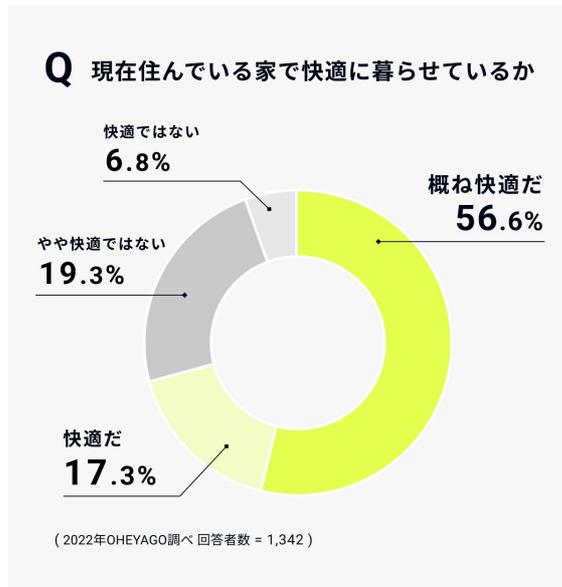
(2022年OHEYAGO調べ 回答者数 = 1,342)

OHEYAGO
オヘヤゴ

2. 現在住んでいる家の快適さについて

現在住んでいる家で快適に暮らせているか質問したところ「概ね快適だ」が56.6%で最も多く、次いで「快適だ」が17.3%、「やや快適ではない」が19.3%、「快適ではない」が6.8%と回答しました。回答者のうち約7割が「快適」と回答したものの、全体の4分の1以上（25.3%）は何かしら「快適ではない」と感じているという結果となりました。

また、さらに快適に暮らすための工夫ができると思うか質問したところ、81.9%が「そう思う」と回答、18.1%が「そう思わない」と回答し、「快適である人」も「快適ではない人」も含め、**8割以上が現在の家でさらに快適に暮らすための工夫ができると感じている**結果となりました。



3. こだわっている空調家電・季節家電

快適に暮らすためにこだわっている空調家電・季節家電を質問したところ、「エアコン」が56.2%で最も多く、次いで「空気清浄機」が32.3%、「扇風機」が28%、「こたつ」が18%、「加湿器」が17.1%でした。

暑さ・寒さ対策の季節家電に並び「空気清浄機」と回答した人が2番目に多く、近年のウイルス対策への意識の影響がみられました。

1位	「エアコン」	56.2%
2位	「空気清浄機」	32.3%
3位	「扇風機」	28%
4位	「こたつ」	18%
5位	「加湿器」	17.1%

4. こだわっている生活家電

快適に暮らすためにこだわっている生活家電を質問したところ、最も多い回答は「洗濯機」で42.7%、次いで「掃除機」が39%、「食器洗い乾燥機」が15.3%、ほぼ同数で「ふとん乾燥機」が15.1%、「ロボット掃除機」が12.9%でした。

1位	「洗濯機」	42.7%
2位	「掃除機」	39%
3位	「食器洗い乾燥機」	15.3%
4位	「ふとん乾燥機」	15.1%
5位	「ロボット掃除機」	12.9%

5.快適に暮らすための工夫

快適に暮らしている人(*1)のうち、行っている工夫で多かったのは「窓を開ける」や「風通しを良くする」など「換気」に関する回答でした。反対に快適に暮らせていない(*2)人に多かった工夫は「床にもものを置かない」や、「背の高い家具を置かない」「収納しやすいものを買う」など「部屋の広さ」に関するものでした。また、快適に暮らせていない(*2)人は、**快適ではない理由に「広さ」を選ぶ人が50%と多く**、快適に暮らしている人(*1)の約2倍にもなることが特徴でした。

上記の結果より、ある程度の「**部屋の広さ**」と、こまめな「**換気**」が快適な暮らしのポイントであることが分かりました。

(*1) 現在住んでいる家で快適に暮らせているかという質問に対し「快適だ」「概ね快適だ」と回答した人

(*2) 現在住んでいる家で快適に暮らせているかという質問に対し「やや快適ではない」「快適ではない」と回答した人

◆「OHEYAGO (オヘヤゴー)」とは (<https://oheyago.jp/>)

「OHEYAGO」は、①来店不要、②おとり物件(※1)なし、③リーズナブルなサービス(※2)等の特徴とするネット不動産賃貸サービスです。最短30分前からの事前予約により自身のペースで気軽に希望物件を内見することができ、物件探しから入居申し込み、契約までの一連の手続きがスマートフォン1つで可能です。また、22年5月18日に施行された(※3)改正宅地建物取引業法にあわせ、お部屋探しから入居申込・契約までを完全電子化し(※4)、新しい生活様式に対応した賃貸取引の革新を推進しています。



(※1) おとり物件とは、「存在しない物件」「存在するが、取引対象にならない、あるいは取引の意思がない物件」などの広告宣伝を指します。一般的な不動産賃貸取引の仕組みでは、仲介会社は管理会社が更新する物件情報を確認しながら手作業で賃貸サイトに物件広告を掲載するため、「手作業での情報更新が追いつかず、募集が終了した物件の消し忘れ」や「集客のために募集終了物件が広告のような役割で掲載されたまま」といったことが起こっているのが現状です。なお、OHEYAGO上に掲載されている一部物件については、当該情報更新までのタイムラグにより、募集終了となっている場合があります。

(※2) 運営にかかる業務をテクノロジーで効率化しコスト削減することで、お客様へのサービス還元に努めております。仲介手数料は0円～、内見はスタッフの同行なしでお部屋に直行またはビデオ通話によるオンラインでの内見、申し込み・契約手続きはWebで行えるため交通費も最小限で済ませることができます。

(※3) 出典：国土交通省「宅地建物取引業法施行令及び高齢者の居住の安定確保に関する法律施行令の一部を改正する政令」等を閣議決定 https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo16_hh_000001_00035.html

(※4) 2022年5月時点、「RENOSY ASSET MANAGEMENT (リノシーアセットマネジメント)」の管理物件に限り電子契約が可能です

- ・40秒で分かるOHEYAGO動画 (<https://youtu.be/leolLfS11Yc>)
- ・「OHEYAGO」Twitterアカウント (<https://twitter.com/OHEYAGO>)
- ・人と暮らしを見つめるライフカルチャーマガジン「OHEYAGO Journey」 (<https://journey.oheyago.jp/>)
- ・「OHEYAGO」iOS版アプリ ダウンロードリンク (<https://apps.apple.com/jp/app/id1561076788>)

◆ 調査概要

調査期間：2022年6月1日(水)～2022年6月14日(木)

有効回答数：1,342

調査対象：OHEYAGO Twitterアカウントのフォロワー

調査手法：インターネット調査 (Q2：単数回答式、Q1,Q3～Q4：複数回答式、Q5：記述/複数回答式)

◆ イタンジ 概要

社名：イタンジ株式会社

代表者：代表取締役 野口 真平

URL：<https://www.itandi.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40F

設立：2012年6月

資本金：3,600万円

事業内容：

- ・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB (イタンジビービー)」の開発、運営
- ・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB + (イタンジビービー プラス)」の開発、運営
- ・ネット不動産賃貸サービス「OHEYAGO (オヘヤゴー)」の開発、運営